

## 生活協同組合さいたまコープ



専用スタンドから宅配トラックに給油

所 在：さいたま市

構成員：5, 736名

さいたまコープは今年度、創立40周年を迎えました。「安全、安心、おいしい、安い、健康、便利、社会とのつながり」の7つの価値の実現をとおして「ふだんの暮らし」への貢献を目指してきました。環境の取組として持続可能な社会を実現していくために、低炭素社会・循環型社会・自然共生社会づくりを大切にしていきます。

使用済み天ぷら油の回収とバイオディーゼル燃料で走る  
宅配トラック



### 受賞の取組

- ・ 店舗から出る使用済み天ぷら油をリサイクルしてバイオディーゼル燃料を製造、その燃料を宅配車両に使用して運行
- ・ 家庭から出る使用済み油の回収を2事業所で開始し、1か月平均約600本（500ミリリットルのペットボトル）の使用済み天ぷら油を回収

## 取組をはじめたきっかけ

さいたまコープは、温暖化防止自主行動計画の中で、2012年度までにCO<sub>2</sub>総量を1%削減（2002年度比）する目標を定めました。コープデリ宅配事業で使用されるエネルギーの約7割を自動車燃料が占めており、ガソリン燃料からバイオディーゼル燃料に切り替えることで、大幅なCO<sub>2</sub>削減が見込めます。

原料となる使用済み天ぷら油は、店舗の惣菜づくりで出る油を回収、リサイクルしてきましたが、家庭から出る使用済み天ぷら油の回収実験を昨年7月から始めました。

## これからの展望

家庭から出る使用済み天ぷら油の回収実験は、2つの事業所（コープ大宮中川店、コープデリ大宮センター）で実施され、1か月平均で約600本（ペットボトル500ml）を回収し、300ℓの天ぷら油が集まっています。今後は、①家庭から出る使用済み天ぷら油を回収する拠点の拡大、②回収輸送コストの低減、③リサイクルされたBDFの品質確保、④回収ペットボトルのリサイクル、が課題となっています。



配達時に使用済み天ぷら油を回収します



コープ大宮中川店に設置された回収ボックス

## 受賞して



家庭から出る使用済み天ぷら油の回収がスタートし、提出いただいた方から「油を捨てる手間がはぶけて助かる」、「環境にいい取組なので他の地域にも拡げてほしい」との感想が寄せられ、大変喜ばれています。

実現に至るまでは、回収システムの構築や法令を順守するための行政訪問等苦労はありましたが、この度の受賞で報われる思いです。ありがとうございます。